



専科

音楽ビジネス講座

CD・DVDなどパッケージメディアと音楽配信。21世紀の大きな変革期の中で、音楽業界では、「いいものをつくれば売れて当然＝マーケットアウト」という考え方から、「市場が求めているものをつくる＝マーケットインへの変革が強く求められています。

本講座では、実例を分析・検証・考察し、21世紀の音楽コンテンツビジネスをプロデュースしていく上で必要なスキル、知識、考え方を短期間で集中的に講義。縮小する音楽産業を再生復活のための人材に必要な知識の修得を目指します。

- STEP 1 市場・産業構造を学び、変化する音楽ビジネスを理解する
 STEP 2 縮小傾向にある音楽ビジネスの課題、解決策を考える
 STEP 3 最新動向と事例から、クロスメディア化する音楽ビジネス業界で成功する術を学ぶ

	開講日	講座内容
第1回	5月20日(水) 19:00～21:00	音楽産業の現状とマーケット 音楽産業の市場構造と変化 / 基本構造分析 / ビジネスの課題
第2回	5月27日(水) 19:00～21:00	音楽マーケティングの考え方と実例 着うたの登場とマーケティング / マーケティング基礎4P・AIDMA活用 / 実例分析
第3回	6月3日(水) 19:00～21:00	コンテンツビジネスマネージャー(プロデューサー)スキルと実際の課題演習 クロスメディア化・コモディティ化する音楽ビジネス実例研究 / 課題演習
第4回	6月17日(水) 19:00～21:00	事例研究 国内最大携帯音楽コンテンツプロバイダー「レコチョク」の次なるコンテンツ戦略 「レコチョク」とは? / 「レコチョク」成功の理由 / 「レコチョク」が目指すビジネスモデル
第5回	6月24日(水) 19:00～21:00	事例研究 コモディティ化する音楽・携帯コンテンツビジネス市場で何が起きているか? 音楽携帯配信がコンテンツビジネスに与える影響 / 「うたキャス」ビジネス事例 / フィルタリングと音楽配信

講座の順番、内容の詳細等は変更される場合がございます。ご了承ください。

「音楽ビジネス講座」講師



担当講師 竹中 禎一 氏 (コロムビアミュージックエンタテインメント株式会社常務執行役)

尚美学園電子音楽スタジオ主任講師を経て、スタンフォード大学CCRMA(音楽音響コンピューターリサーチセンター)客員研究員。ヤマハ株)オンソフト制作室制作ディレクター。株)BMGジャパンゼネラルプロデューサー(デジタルドリームファクトリ)。MTVグループジャパン代表取締役社長。MTVジャパン代表取締役社長&CEO、アットネットホーム(株)音楽エグゼクティブプロデューサーを経てコロムビアミュージックエンタテインメントデジタル事業部長常務執行役、次世代コンテンツ流通フォーラムコンテンツ部会副部会長、08年経産省民間委託プロジェクトAAAIE統括プロデューサー。現在に至る。

ゲスト講師

岸原 孝昌 氏 (モバイルコンテンツフォーラム事務局長)

携帯電話コンテンツビジネス関連最大の組織モバイルコンテンツフォーラム事務局長ほか、モバイルコンテンツ関連2団体の事務局長を務める。総務省とともにモバイルコンテンツ関連市場規模の分析、政府機関へモバイルインターネットに関する政策提案等を行う。また、携帯電話を使った日本初ダウンロード放送「うたキャス」の実験を主催。JASRACに携帯コンテンツ用の新たな料率を定めるなど、国内携帯コンテンツビジネスに深く関わる。

山崎 浩司 氏 (株式会社レコチョク執行役次世代配信開発室長兼ソリューション企画室長)

レコード会社直営というコンセプトで設立された、株式会社レコチョク(前レベルモバイル株式会社)執行役。「着うた®」、「着うたフル®」などの携帯向け音楽配信サービスを立ち上げ、2008年12月には世界初の携帯電話向け高音質配信サービス「着うたフルプラス™」を提供。ワンストップでCD/DVD購入できる新たなサービスも開始している。

お問い合わせ先 東京コンテンツプロデューサーズ・ラボ事務局 TEL:03(5338)9822 E-mail:info@tcpl.jp